

栃木県林業大学校（仮称）
カリキュラム（案）について

- ① 高校や大学等と連携し、林業に加え、製材や木材流通等、幅広い知識・技能を習得した多様な人材を育成
 - 林業体験研修やオープンキャンパスの実施、林業・木材産業の基礎から高性能林業機械操作の習得まで、現場で安全に作業できる人材等を育成
- ② 就業前研修に加え、既就業者のスキルアップ研修等、総合的・体系的な人材の育成
 - 既存研修と棲み分けを図りながら就業前、初級者から上級者、指導者、経営者と体系的に育成
- ③ スマート林業の推進に資する人材を研究機関と一体となって育成
 - 現地検証に基づく、最先端技術の機械操作等の実習を充実
- ④ 林業大学校への入校から、就業・就労までの支援に加え、生涯働き続けられる環境づくりを推進
 - 就業希望者から林業経営者に至る研修の実施に加え、就業者に対する相談窓口設置

栃木県の林業人材育成制度の体系 その1【現行制度】

【 現行の研修制度 （令和3年度） 】

区分		未 就 業 者		就 業 者				
		体験希望者 (高校生等)	就業希望者 (18歳～)	現場作業者 (初級者)	現場作業者 (中級者)	現場作業者 (上級者)	現場指導者 (リーダー)	林業経営者 (職員・幹部)
県等が直接行う研修制度	県(直営)・ 林業センター			技能講習、 安全衛生教育、 特別教育	路網作設 オペレーター 研修	林業架線作業 主任免許 取得講習		森林施業 プランナー 研修
	林業労働 力確保支 援 センター	ビギナー技術 体験研修・ 集団PR		林業カレッジ研修			現場指導者 養成研修	林業経営者 研修
関係団体が実施する研修制度	栃木県森 林組合連 合会 [緑の雇用]			トライ アル 雇用	フォレストワーカー研修 (1～3年目)	フォレストリーダー 研修		フォレスト マネージャー 研修
	林業・木材 製造業 労働災害 防止協会	林業基礎 トライアル		技能講習、 安全衛生教育、 特別教育			安全管理 指導員養成	林業災害防止 対策研修会

栃木県の林業人材育成制度の体系 その2 【栃木県林業大学校[仮称]開校後】

【 栃木県林業大学校[仮称]開校後の研修制度 （令和6年度以降） 】

区分		未 就 業 者			就 業 者				
		体験希望者 (高校生等)	就業希望者 (18歳～)		現場作業者 (初級者)	現場作業者 (中級者)	現場作業者 (上級者)	現場指導者 (リーダー)	林業経営者 (職員・幹部)
県の研修制度	栃木県林業大学校 【仮称】	ビギナー技術 体験研修・ 集団PR	就業前 長期研修 [初級]	就業前 単科研修 [初級]	就業後 基礎研修 [初級]	就業後 スキルアップ研修 [中級]	就業後 スキルアップ研修 [上級]	現場指導者 養成研修 [ステップ1,2]	林業経営者 研修 [ステップ1,2]
	関係団体実施の研修制度	栃木県 森林組合 連合会 【専の雇用】			トライ アル 雇用	フォレストワーカー研修 (1～3年目)	フォレストリーダー 研修		フォレスト マネージャー 研修
	林業・木材 製造業 労働災害 防止協会	林業基礎 トライアル			技能講習、 安全衛生教育、 特別教育			安全管理 指導員養成	林業災害防止 対策研修会

『栃木県林業大学校（仮称）』における研修制度のポイント

① 高校生を対象とした『技術体験研修』

→ 林業への関わりを強くするための、**学年(1～3年)に応じた体験・研修メニュー**

② 高校卒業生等を対象とする『就業前長期・単科研修』

→ 長期研修は、**スマート林業の推進**を特色の一つに、**実習やインターンシップを重視**して、現場即戦力となる人材に必要な知識・技術等の習得

→ 単科研修は、転職に必要となる資格の取得等

③ 林業就業者を対象に『基礎研修(初級)』から『スキルアップ研修(中～上級)』

→ 既存の『**緑の雇用事業**』の**補完的な研修**に特化（棲み分けの明確化）
（「緑の雇用事業」の対象とならない林業就業者を対象とするなど）

④ 現場指導者や林業経営者向けの『現場指導者養成研修』と『林業経営者育成研修』

→ 林業大学校の講師にもなれるような現場リーダーの養成や、先導的な林業経営体となるための経営者育成を伴走型で支援

研修カリキュラム素案の概要 ①

1 就業前長期研修（初級）

研修方針：林業に関する基礎的な技術や知識を習得し、現場即戦力となる人材を育成する
安全に関する各種の資格取得や機械操作実習を重視する
未来技術の習得を進める

「緑の青年就業準備給付金」の給付要件を満たす（年1200時間200日程度）
「緑の雇用」研修FW 1年目に相当する内容を含む

研修対象：林業への就業を目指す高校卒業程度の方

研修期間：1年

定員：15～20人程度

研修計画：4月第2月曜（R6.4.8）から3月第2金曜まで（R7.3.14）
年間206日 1,236時間（土日祝日・夏季・年末年始休講）1日6時限（60分/時限）

時限	1	2	3	4	5	6	片付け
時間	8：40～ 9：40	9：50～ 10：50	11：00～ 12：00	13：00～ 14：00	14：10～ 15：10	15：20～ 16：20	16：20～ 16：40

取得資格等：（10）

- ・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
- ・簡易架線集材装置の運転に係る特別教育
- ・伐木等機械の運転に係る特別教育
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・伐木等の業務従事者に係る特別教育
- ・車両系建設機械の運転技能講習
- ・走行集材機械運転に係る特別教育
- ・玉掛け技能講習
- ・普通救命講習

研修カリキュラム素案の概要 ①

1 就業前長期研修（初級）

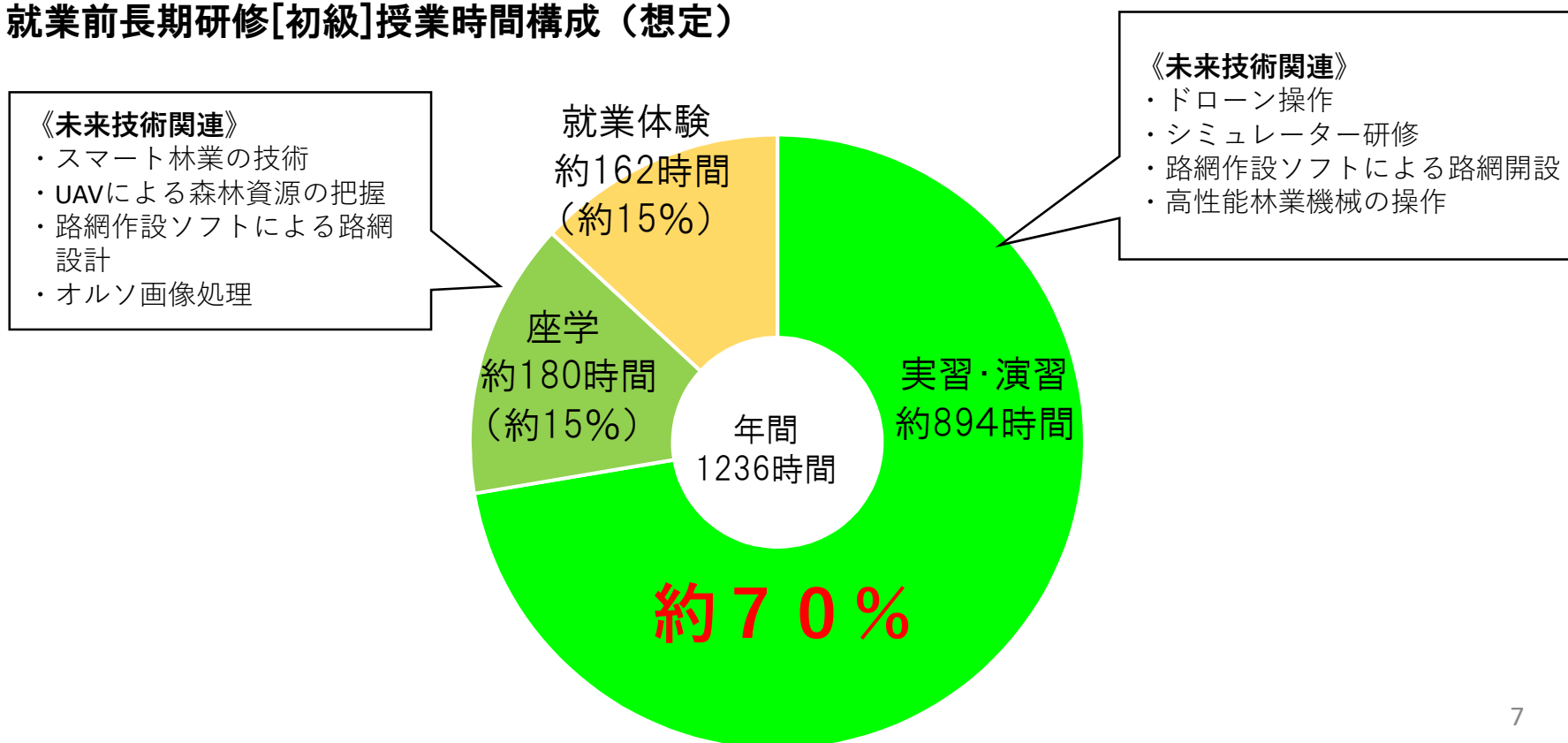
インターンシップの期間・時期・内容

期 間：1週間を単位とし、3回実施

時 期：①6月末～7月第週 ②9月末 ③1月～2月

内 容：造林作業、素材生産作業が体験できるように設定

就業前長期研修[初級]授業時間構成（想定）



2 就業前単科研修（初級）

研修方針：林業の就業に必須となる技術と知識を取得し、スムーズな就業を支援する

研修対象：林業への就業を目指す転職者

研修期間：10日

定員：5人程度×2回

研修計画：2回/年：①4月～5月 ②9月～11月（厚労省事業を活用）
1日6時限（60分/時限）

取得資格等：・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育 ・伐木等の業務従事者に係る特別教育
(4) ・小型車両系建設機械の運転に係る特別教育 ・普通救命講習

研修カリキュラム素案の概要 ③

3 就業後基礎研修（初級）

研修方針：林業に関する基礎的な技術と知識を習得し、現場で安全に作業できる人材を育成する
安全に関する各種の資格取得や機械操作実習を実施する
就業後スキルアップ研修（中級）と合わせて受講することでFWの資格取得要件を満たす

研修対象：主に林業に就業して1～3年目の初級者

研修期間：30日（180時間）

定員：10人程度（過年度実績）

年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3
認定事業体以外人数 /全研修生	4人/13人	6人/13人	5人/18人	4人/11人	4人/11人	6人/11人

取得資格等：（7）

- ・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
- ・伐木等の業務従事者に係る特別教育
- ・小型車両系建設機械の運転に係る特別教育
- ・普通救命講習
- ・走行集材機械運転に係る特別教育
- ・玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習

4 就業後スキルアップ研修（中級）

研修方針：林業に関する実践的な技術と知識を習得し、高性能林業機械を操作できる人材を育成
就業後基礎研修（初級）と合わせて受講することでFWの資格取得要件を満たす
未来技術を活用できる人材を育成する

研修対象：主に林業に就業して3～5年目の中級者

研修期間：30日（180時間）

定員：10人程度（過年度実績）

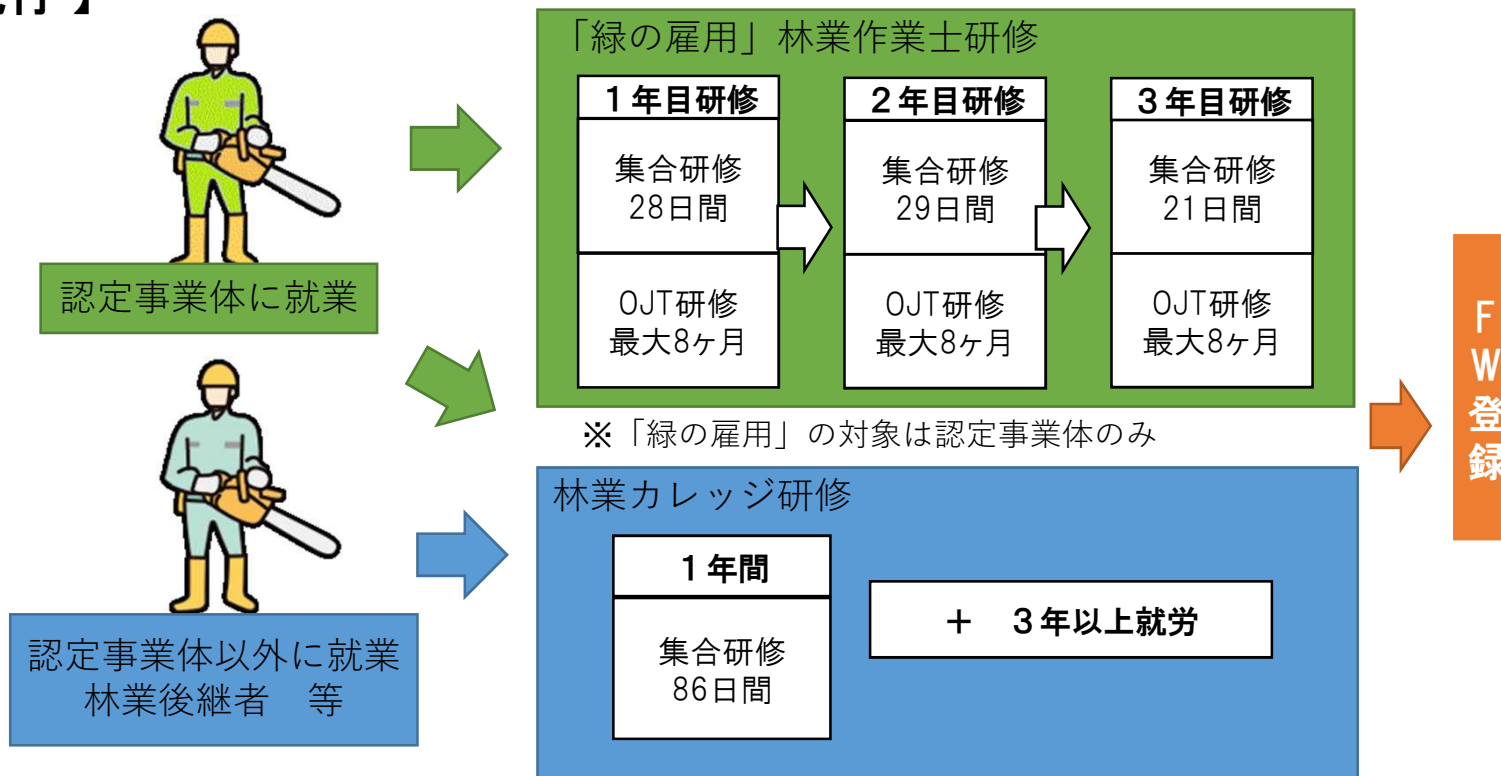
取得資格等：（8）

- ・ 機械集材装置の運転に係る特別教育
- ・ 簡易架線集材装置の運転に係る特別教育
- ・ 車両系建設機械の運転技能講習
- ・ 伐木等機械運転に係る特別教育
- ・ 不整地運搬車運転技能講習
- ・ ロープ高所作業に係る特別教育
- ・ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- ・ 荷役運搬機械等によるはい作業安全衛生教育

研修カリキュラム素案の概要 ⑤ 《参考資料 その1》

◎林業作業士（FW：フォレストワーカー）
 作業班員として、林業作業に必要な基本的な知識・技能を取得し、安全な作業を行える人材。
 ①一定の研修カリキュラムを修了し、②林業施業に3年以上従事していることで農林水産省が備える名簿に登録できる。
 森林整備業務に係る入札参加資格申請における「技術職員名簿」の対象資格の一つ。
 現行の栃木県林業カレッジ研修、「緑の雇用」FW研修で登録基準を満たす。

【 現行 】

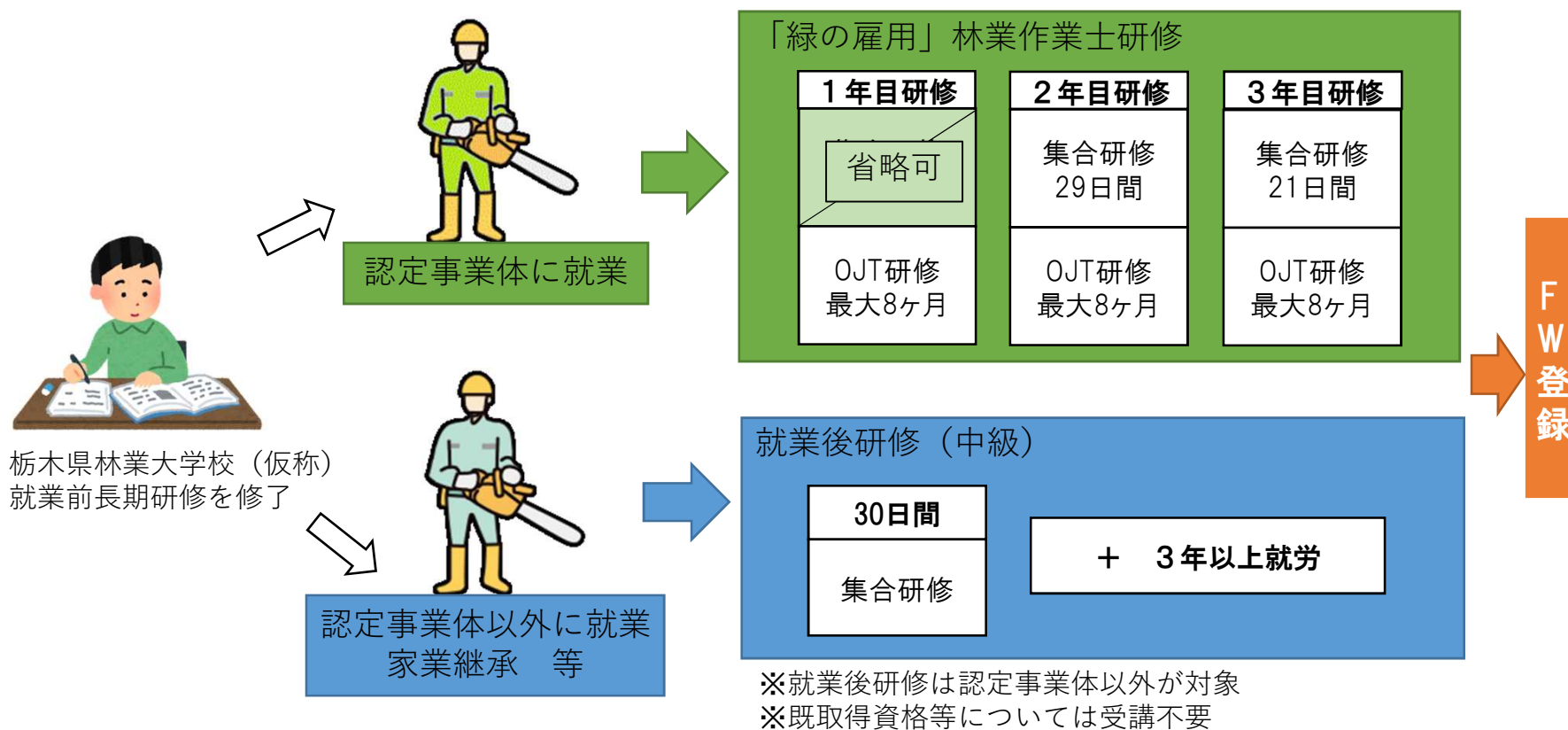


※林業カレッジ研修は認定事業体以外も対象

◎栃木県林業大学校（仮称）就業前長期研修を修了した場合

- ・ 「緑の雇用」FW1年目研修の就業研修を省略可能
- ・ 就業後研修（中級）の受講で登録要件を満たす

【令和6年度(栃木県林業大学校[仮称]開校)以降】



5 就業後スキルアップ研修（上級）

研修方針：林業に関する専門的な技術と知識の習得を目指す技術者の育成を支援する
現場の主任として安全意識をより高める
「緑の雇用」研修FLと同様の内容を含む

研修対象：主に林業に就業して5年以上の上級者

研修期間：研修毎に設定し、その都度募集する

定 員：5人程度（実施する講座による）

実施講座（予定）：

- ・ 林業架線作業主任者技能講習
- ・ 造林作業の作業指導者等安全衛生教育
- ・ はい作業主任技能講習
- ・ 特殊伐採（広葉樹・大径木）
- ・ シミュレーター操作
- ・ 地山の掘削及び土留め支保工作業主任者技能講習

研修カリキュラム素案の概要 ⑦

ビギナー技術体験研修・集団PR

研修方針：林業の現場見学や作業体験を通じて林業という職業の魅力を伝える

研修対象：高校生・大学生等

研修期間：1日

定員：学年・クラス単位

現場指導者養成研修

研修方針：安全で的確な伐木作業の理論や新規就業者等への指導方法を習得する
安全意識の徹底や指導方法の定着を図る

研修対象：森林組合の作業班長等、現場の指導的立場の技能職員

研修期間：研修毎に設定し、その都度募集する

定員：5人程度（実施する講座による）

林業経営者研修

研修方針：林業担い手の定着を図るため、林業経営体の経営層を対象に就労環境の改善を
支援する

研修対象：林業経営体の代表者、幹部職員、森林組合職員等

研修期間：集合研修及び個別研修

定員：実施する講座による

研修カリキュラム素案の概要 ⑧

栃木県林業大学校（仮称）年間スケジュール（イメージ）

区分	期間等	年間スケジュール											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
就業前長期研修[初級]	1年												
座学 実習 就業体験													
就業前単科研修[初級]	10日												
									厚労省				
就業後基礎研修[初級]	年間30日												
就業後スキルアップ [®] 研修[中級]	年間30日												
就業後スキルアップ [®] 研修[上級]	適宜												
ビギナー技術体験研修・ 現場指導者・経営者研修等	適宜												
			体験研修・集団PR										